

編集後記

多根総合病院 副院長 小川 淳 宏

第14巻を刊行できましたことを、大変嬉しく思っております。ご多忙の中ご投稿くださった皆様、そして本誌の発行を支えてくださったすべての方々に、まず心よりお礼申し上げます。

本巻には、総説1編、原著3編、症例報告3編、看護研究1編の計8編を掲載することができました。医師、研修医のみならず、看護師、放射線技師、理学療法士と多職種の方々にご執筆いただいている点は、本誌の大きな特徴であり、当院におけるチーム医療の広がりを示すものでもあると感じています。また、本誌は医学中央雑誌に掲載され、インターネット上でも公開されており、院内にとどまらない学術情報の発信の場としての役割も担っています。

日常診療の現場で向き合った一例一例、そこで生まれた疑問や工夫の積み重ねこそが、医療の質を高め、学術として結実していくのだと、本巻の原稿に目を通しながら強く実感いたしました。

編集にあたっては、各専門分野の医師の先生方に丁寧な査読をお願いし、多くの貴重なご助言を頂戴しました。また、事務局の織田恵美さん、上野梢さんには、原稿の細部に至るまで時間をかけて校正を重ねていただきました。その誠実なご尽力が本誌の質を支えていることに、深く感謝申し上げます。

本誌の編集はこれまで、第1巻から第7巻を渡瀬誠先生、第8巻から第13巻を小川竜介先生がご担当され、長年にわたり本誌の発展にご尽力いただいております。本巻は、その確かな歩みの延長線上にあります。その流れを大切に受け継ぎながら、本誌が現場から生まれる知見を発信し続ける場であり続けられるよう努めてまいります。

日々の診療の中にもこそ、次の研究の種があります。経験の多寡や職種を問わず、多くの皆様にその成果をご投稿いただければ幸いです。本誌が今後も現場から生まれる知見を広く共有する場として発展していくことを期待しております。

多根総合病院医学雑誌編集委員会

委員長：小川 稔

副委員長：小川淳宏

委員：森 琢児／細川幸成／白石翔一／中尾栄祐／川守田龍／森本明美／
木田容子

事務局：上野 梢／織田恵美

多根総合病院医学雑誌

第14巻 第1号

2026年3月 発行

編集兼発行 多根総合病院（代表：小川 稔）

大阪市西区九条南1丁目12番21号
〒550-0025 電話 (06) 6581-1071(代)
FAX (06) 6585-2757
E-mail ikyoku@tane.or.jp
(担当 上野, 織田)

印刷所 シグマ紙業株式会社

大阪市西淀川区御幣島5丁目12番24号
〒555-0012 電話 (06) 6472-1321(代)